

集落営農法人の人材確保・育成研修会を開催(第3回)

12月3日、第3回目の甲良町集落営農法人の人材確保・育成研修会を甲良町役場呉竹地域総合センターで開催しました。この研修会には9法人から19名が出席し、「人材確保と育成の課題解決のための行動計画」について研修しました。

講演として、JA滋賀蒲生町集落営農法人連絡協議会会長の安井萬太郎氏より、昨年度から実施している東近江市蒲生地域での人材確保と育成の課題解決に向けた取り組みについて話を伺いました。

続いて、各法人からそれぞれが抱える現状と課題の解決に向けた行動計画を発表してもらいました。行動計画では、人材確保の面では若手の掘り起こしや土地持ち非農家への声掛けなど、人材育成の面では役員交代の取り決めやオペレーターの育成などについて計画化され、今後、法人として実施すべきことを組織で共有されました。

また、「難しいテーマであったが、各集落の取り組みが把握でき、先延ばしにしていたことが少し目の前に来た」という意見と同時に、「『法人の経営目的は何か』という原点を考えることができた」との声もありました。

研修後の意識調査も行いました。結果はグラフを参照してください。

今後は、各法人の行動計画が実践できるように個別対応を進めていきます。



安井会長から蒲生地域の取り組みを紹介。



各法人から、抱える課題を出し合い、人材確保と人材育成の行動計画について発表してもらう。

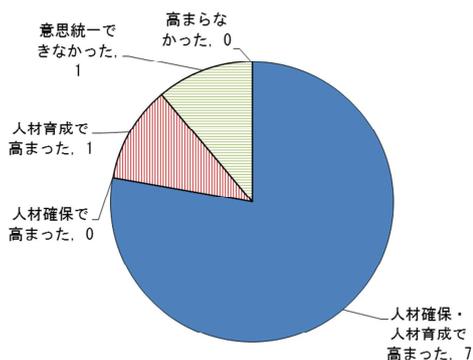


図1 組織内で意識が高まったか

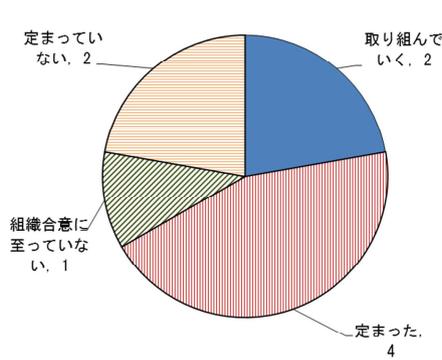


図2 行動計画は定まったか

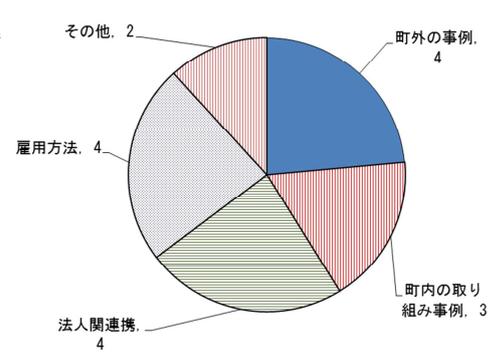


図3 次年度以降の研修内容の要望